

国土交通経済（平成21年12月～平成22年2月分）の概況

【公共工事受注（1月）】

～総じて堅調に推移しているが、このところ弱い動きもみられる。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成20年10-12月期前年同期比5.8%増加、平成21年1-3月期同5.8%増加、4-6月期同9.2%増加、7-9月期同8.7%増加の後、10-12月期同8.6%減少の後、1月1.5%減少となった。

【住宅着工（1月）】

～このところ持ち直しの動きがみられるものの、低い状況が継続。

←新設住宅着工戸数は、総計64,951戸で前年同月比8.1%減少（14ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成20年10-12月期996千戸、平成21年1-3月期895千戸、4-6月期768千戸、7-9月期717千戸、10-12月期788千戸の後、1月863千戸となった。

【民間非居住建築物着工（1月）】

～減少している。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成20年10-12月期前年同期比8.4%減少、平成21年1-3月期同11.3%減少、4-6月期同41.2%減少、7-9月期同42.8%減少、10-12月期同34.8%減少の後、1月30.6%減少となった。

【貨物輸送（12月～2月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は、2ヶ月連続で増加した。鉄道（コンテナ）は、2ヶ月連続で増加した。鉄道（車扱）は、3ヶ月ぶりに増加した。航空は、13ヶ月ぶりに増加した。

←トラックは、特積が12月前年同月比4.2%増加（2ヶ月連続）、一般が12月同2.0%増加（15ヶ月ぶり）となった。

←鉄道は、2月前年同月比9.9%増加（2ヶ月連続）、車扱が2月同9.8%増加（3ヶ月ぶり）、コンテナが2月同9.9%増加（2ヶ月連続）となった。

←航空（主要2社）は、1月前年同月比2.0%増加（13ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は2ヶ月連続で増加し、輸入は15ヶ月ぶりに増加した。航空は、輸出は増加が続いており、輸入は2ヶ月連続で増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が1月前年同月比32.0%増加（2ヶ月連続）、輸入は1月同3.7%増加（15ヶ月ぶり）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が1月同68.3%増加（3ヶ月連続）、輸入が1月同29.0%増加（2ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（12月・1月）】

（1）国内輸送

～鉄道、航空とも減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが12月前年同月比1.1%減少（14ヶ月連続）、民鉄は12月同2.2%減少（9ヶ月連続）となった。

←航空（9社）は、幹線が1月同2.8%減少（15ヶ月連続）、ローカル線は1月同4.4%減少（28ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～2ヶ月ぶりに減少した。

←1月前年同月比4.5%減少（2ヶ月ぶり）となった。

【観光（1月）】

～出国日本人数は増加傾向が続いている。訪日外客数は増加が続いている。

←出国日本人数は、1月前年同月比8.9%増加（6ヶ月連続）、訪日外客数は、1月同10.3%増加（3ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも減少傾向が続いている。

←主要62社の取扱額は、国内旅行が1月前年同月比8.3%減少（15ヶ月連続）、海外旅行が1月同8.3%減少（20ヶ月連続）となった。